

しよ う わ



今月の表紙 2020.2.14

雪室大作戦無事終わる

夏場のかすみ草の出荷前の予冷に使う雪の不足が懸念されていた「昭和村農林水産物集出荷貯蔵施設（通称：雪室）」へ博士峠から雪を運ぶ作業が2月3日から2月14日にかけて行われ、雪室は、平年並みの雪で満たされました。

ダンプにより運ばれた雪の量は、ダンプカー 348 台分の約 2,000 立米となります。

写真は、最終日に現場で作業をしていたオペレーターさんたちに貯まった雪をバックに撮らせていただいたものです。これで、今年も無事に農繁期を迎えられそうです。（関連記事：4 頁掲載）

新型コロナウイルスを防ぐには

国内でも、感染拡大が広がる「新型コロナウイルス」は、福島県内においても、感染のリスクが高まっています。

村でも2月26日に対策本部を設置しました。設置日時点で福島県内での発症はありませんが、新型コロナウイルスとは何か、そして、感染を防ぐための注意点、感染の疑いがある場合にとるべき行動など次のとおりお知らせしますので、正しい知識と行動で感染拡大を防ぎましょう。

新型コロナウイルス感染症とは

ウイルス性の風邪の一種です。**発熱やのどの痛み、咳が長引くこと（1週間前後）が多く、強いだるさ（倦怠感）を訴える方が多いことが特徴**です。

感染から発症までの潜伏期間は1日から12.5日（多くは5日から6日）といわれています。

新型コロナウイルスは飛沫感染と接触感染によりうつるといわれています。

（感染経路の種類）

飛沫感染	感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つばなど）と一緒にウイルスが放出され、他の方がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染します。
接触感染	感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつきます。他の方がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染します。

重症化すると肺炎となり、死亡例も確認されているので注意しましょう。

特に**ご高齢の方や基礎疾患のある方は重症化しやすい可能性**が考えられます。

日常生活で気を付けること

まずは**手洗いが大切**です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。

咳などの症状がある方は、咳やくしゃみを手で押さえると、その手で触ったものにウイルスが付着し、ドアノブなどを介して他の方に病気をうつす可能性がありますので、咳エチケットを行ってください。

持病がある方、ご高齢の方は、できるだけ人混みの多い場所を避けるなど、より一層注意してください。

発熱等の風邪の症状が見られるときは、学校や会社を休んでください。

発熱等の風邪症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録してください。

こんな方はご注意ください

次の症状がある方は「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください。

風邪の症状や 37.5℃以上の発熱が 4 日以上続いている
(解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます)

強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある

※ 高齢者や基礎疾患等のある方、妊婦の方は、上の状態が 2 日程度続く場合など早めにご相談ください。

センターでご相談の結果、新型コロナウイルス感染の疑いのある場合には、専門の「帰国者・接触者外来」をご紹介します。

マスクを着用し、公共交通機関の利用を避けて受診してください。

福島県帰国者・接触者相談センター

【昭和村の管轄】会津保健所(会津保健福祉事務所)

☎ 0242-29-5203 (平日のみ 9:00 ~ 17:00)

※時間外については、上記電話番号におかけいただき、案内に従ってご連絡ください。緊急携帯電話等での対応となります。

また、同様の症状があつて昭和村国保診療所を受診する前に、必ずお電話で「昭和村国保診療所」にご相談ください。

☎ 0241-57-2255 (平日のみ 9:00 ~ 17:00)

一般的なお問い合わせなどはこちら

その他、ご自身の症状に不安がある場合など、一般的なお問い合わせについては、次の窓口にご相談ください。

【村窓口】

● 昭和村新型コロナウイルス感染症対策本部(保健福祉課)

☎ 0241-57-2645 (24 時間対応)

【県相談窓口】

● 福島県相談専用ダイヤル ☎ 024-521-7871 (平日のみ 8:30 ~ 21:00)

● 会津保健所 ☎ 0242-29-5512 (平日のみ 8:30 ~ 17:15)



歴史的少雪 影響、各所に

12月から2月24日時点の役場における観測記録は、降雪量は2.4^{mm}・5^{mm}で、前年の降雪量と比較すると、21・7%程度の降雪量となっています。80代の方にお話を聞いても、「1月中頃まで降らないことはあっても、その後に降った。こんなことは記憶の限り初めてだ」と、歴史的な少雪に見舞われています。

表紙でもご紹介しましたが、この少雪の影響により、夏場のかすみ草の出荷前予冷に使う農林水産物集出荷貯蔵施設（通称「雪室」）の冷媒（雪）の確保が懸念されていましたが、2月3日から2月14日までの間、博士峠からダンプカー348台分の雪が運搬され、無事確保されました。



2月にキノコになる木



2月3日、野尻地区内のポプラの木にキノコが生えているとの情報提供を頂き、駆けつけてみると、ポプラの木の至る所に、「ヒラタケ（別名：カシタケ）」が発生していました。

図鑑によると、ヒラタケは、秋から春にかけて枯れ木や切り株などに発生することです。耐寒性はもとと強いキノコのようなのですが、近所の方にお話を聞くと、「こんなのは見たことはない、恐らく暖冬の影響では」

とのことでした。様々な文献を確認すると、発生温度（実がなる温度）は5〜20度とされていることから、少雪による気温の影響が少なからずあるのかもしれない。

また、例年ですと3月下旬に顔を出す春を告げる黄色い花「福寿草」も咲いていたりと、春の味覚である「ふきのとう」のモニタリング検査も行われるなど、少雪による様々な変化が村内各所で確認されています。

強風で雪まつり中止に

2月23日に開催を予定していた「第37回からむし織の里雪まつり」は、

当日朝の突風によりテント数張が飛ばされ、周囲の車両が破損させるなどの被害が発生したことから、ご来場のお客様の安全を最優先に、中止となりました。

イベント自体は中止となったものの、遠方から駆けつけたお客様のために、ご好意で出店を続けてくださった店舗もあり、



り、ツアーバスなどの来場者で賑わいました。

また、昭和村のお米で作られた3番目の日本酒「結」（醸造：榮川酒造株式会社）もお披露目・販売を開始し、訪れたお客様が買い求めていました。また、少雪のために予め中止が決定していた「からむし織雪ざらし」は、形を変えて、交流館内で展示が行われました。



からむしラーメン 販売開始

昨年の雪まつりで披露・試食が行われた「からむしラーメン」が改良を重ね、ついに販売が開始され、23日に、「芋麻庵」で限定70食の提供が行われ、完売しました。

鶏白湯の濃厚なスープに、からむしの葉を練り込んだ爽やかな緑色の麺が絡み、濃厚なのにさっぱりと召し上がれます。

なお、3月からは芋麻庵で召し上がることができます。



昭和中学3年生、ふくしまジュニアチャレンジ アイデア部門「福島民報社賞」受賞

地域づくりにつながる子どもの優れた取り組みと発想を讃える「小中学生まちづくり大賞（ふくしまジュニアチャレンジ）福島民報社創設」のアイデア部門で、昭和中学校3年生が、「福島民報社賞」を受賞し、村長を表彰訪問しました。

中学生は、近年相次ぐイノシシなどの野生鳥獣による被害を逆手にとった地域振興策を考案しました。

アイデアの内容は、被害を減らしつつ、観光客を増やす方法を考え、空き家を改修して観光交流拠点「けもカフェ」を整備するということです。

これは、鳥獣が幼いうちに捕獲して観賞用に飼育したり、鳥獣を使った料理を観光客に提供したりするもので中学生ならではの、柔軟な発想が評価されました。

村長からは、「中学生のうちから、村政に関心を持っていただき大変嬉しく思う。今後も生まれ育った昭和村のことを思いながら頑張っていたきたい。村は現在、第6次の総合計画を策定している最中なので他にもアイデアがあれば、積極的に出して欲しい」とエールが送られました。



将棋大会行われる

体験ツアー来村

2月9日に昭和村公民館において、第21回将棋大会が開催されました。今年も幅広い年代の8名が集まり、4時間に及ぶ熱戦を繰り広げました。結果は次のとおりです。おめでとうございます。

優勝

野村和正（元昭和駐在所勤務）

準優勝 佐藤太（大芦）

第3位 小林秀夫（中向）

栗城光三（松山）



2月23日、毎年恒例となっている姉妹都市・草加市からの冬の体験ツアーで25名が来村し、雪まつり会場での雪像づくりや、昭和の森キャンプ場での雪中宝探し、雪だるまづくりを満喫しました。

例年に比べると圧倒的に少ない雪にも関わらず、参加者は、普段の生活では触れることのない雪の量に感激している様子でした。



公民館日誌

○生涯学習講座「刃物研ぎ教室②」 1月～2月（全5回）

1月から2月にかけて、公民館で生涯学習講座「刃物研ぎ教室」が開催されました。春に開催された教室に引き続き、講師は押部僚太さん（地域おこし協力隊）が務めました。今回は、鎌・包丁・鉋それぞれの会を設け、適した砥石と研ぎ方を教えていただき、刃物の作りによって異なる研ぎ方・磨き方を実践しました。研ぎ進めるにつれピカピカに磨かれてゆく刃物とその抜群の切れ味を確かめ、大切な刃物の綺麗な仕上がりにますます愛着が湧いた様子でした。



地域おこし協力隊通信

昭和の冬のものづくり。静かな活気があってとても楽しく過ごしています。教育委員会の民具整理で得た知識をいかして、機織り道具の修繕や製作、民具の再現製作に挑戦しています。機道具は、微かなさじ加減で使い勝手が変わる繊細なところに魅力を感じています。「昔からのかたち」の完成度に驚く毎日です。

平行して民俗資料のききとり調査も進めています。みなさんに教わることが、自分たちの世代にとっていかに貴重か。製作を通して身をもって感じています。いつもありがとうございます。これからもよろしく願いいたします。



教育委員会 配属

押部 僚太

アトリエしょうわのこども

昭和のこども×小池アミイゴワークショップ 開催

福島藝術計画× Art Support Tohoku-Tokyo（東京都による芸術文化を活用した被災地支援事業）は、福島県、東京都、アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）の三者が共催し、地域の団体と協働してアートプログラムを実施する事業で、文化芸術に触れる機会や地域コミュニティの交流の場をつくり、文化芸術による地域活力の創出と心のケアという視点から復旧・復興を支援することを目的に実施されています。

昭和村では、昨年につき、イラストレーターの小池アミイゴさんを講師に迎え様々な活動を行いました。



つみきクラブでは、赤ちゃんの手や足に絵の具をつけたり、みんなで絵をかき！



放課後児童クラブにて活動を行い、段ボールに絵の具で絵を描いて制作！



食のワークショップ！
杉の子会のみなさまにご協力いただきました！

（主催・共催）

主催：福島県文化振興課、東京都、

アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）

事業受託者：特定非営利活動法人 Wunder ground

共催：昭和村、協力：からむし工芸博物館

企画運営：福島県立博物館、江畑芳（アーティスト）

地域の幸せづくり活動紹介 「認知症カフェってどんなところ？」

みなさんは、「認知症カフェ」をご存知ですか？これは、認知症の人を抱える家族や地域の人、専門職が気軽に集まり、お茶やコーヒーを楽しみながら相談や交流をする場のことで、最近では全国各地で「認知症カフェ」が開設されています。

実は昭和村の「むらのカフェ メケ・メケ」は誰もが参加できることから「認知症カフェ」の役割も担っており、「メケ・メケ」の「何てことないさ、さすけねえ！」という意味のとおり、お茶を飲みながらお互いのさり気ない相談や助言ができたり、気にかけるきっかけの場所にもなっています。

昭和村生活支援コーディネーター 和泉・小林

【連載】新史料紹介

野尻組の「麻」「からむし」

（第75回）

昭和村文化財保護審議会委員長

菅家 博昭（大岐）

ワングル

1月23日、山形県新庄市の「雪の里情報館」で、ワングル勉強会が開催され参加してきた。昭和8年、農林省の積雪地方農村経済調査所が創設され、雪国の農村生活向上のための様々な取組が行われた。そのなかのひとつ、水稻の苗代の後作にワングルを植えて、その植物繊維で様々な農村工芸品を作ろうという取組があった。ワングルは日本が占領していた朝鮮半島で広く使われていたカンエンガヤツリ（かやつり草）である。

占領していた台湾ではからむしを産業化しようとし、一方、占領地での優れた素材については日本国内に移入していたわ

けである。

1メートルほど伸びるため、採取して乾燥して畳表に使ったり、敷物にしたり、様々な工夫がなされたが、現在は見られない。この素材を栽培し続けた老人の話が聞けるというので参加したわけだが、高齢で本人は出席できず、関係者が聞き取った内容を報告した。

この勉強会に、尾花沢市の若い宮司も参加した。自分で栽培し引いたからむし繊維を持参していた。道具は昭和村道の駅から購入したのだ、という。

修験道の家系で祖父の跡を継いで、宮司になったそう、そのからむし繊維は栽培して精選して使用し続けてきたのだ、という。からむし畑も持っている。

最上芋（もがみそ）の産地につらなる地域であり、紅花の大商人がいた尾花沢。芭蕉も一週間滞在している。

アサ繊維が神事には使用されているが戦後栽培が出来なくなり、からむし繊維を利用していたものか、雪のあるうちに再訪して詳細を調べてみるつもりだ。

尾花沢のからむし



昭和村史料
探訪記
vol.4

地域おこし協力隊 松尾悠亮

昭和村和算史料の紹介④

昭和村の和算塾

江戸時代（幕末）の村における学問

江戸時代、様々な学問が農村にも浸透していました。医学や剣術を学ぶために江戸のような大都市へ遊学に出る人々。和歌・俳諧・漢詩様々な分野で社中（サークル）を作って地域で創作活動する人々。

和算の知識は年貢の計算等のため村でも必要とされます。「読み書き算盤」という言葉がありますが、江戸時代、「算盤」のような基礎は寺子屋で学ばれ、それ以上の「和算」を学ばない人々には全国各地に塾が用意されていました。

大芦の『算用覚書帳』

江戸時代（寛政4年（1792））に書かれた算盤の勉強ノートです。実用的な計算問題が多いので、基礎を学ぶ場所での学習内容

かと思えます。幸八はこの後、塾にまで通ったかは分かりませんが、大芦でも算盤・和算は学ばれていたようです。

「昭和村和算史料の紹介」のまとめ

和算の知識は人々の生活に必要な不可欠なものでした。特に「伝授算法」には、芋の計算方法の例題も登場し、昭和村らしさを表していると思います。昭和村の人々にとって芋は身近にあったといえるでしょう。

小林信（とねり）が昭和村にいたことは、昭和村や奥会津の歴史を考える上で重要なことだと思います。信には先生がいたはずですが、機会があれば、信がどこで和算を学んだのか、またどのような人が信の塾に通ったのかを調べてみたいと思っています。

◀「算用覚書帳」
（1792、星幸八）
※星甚恵氏旧蔵史料書



皆様、ぜひ現地で地元ランナーを応援してください

『東京 2020 オリンピック聖火リレー』 三島町区間開催のご案内

日時：令和 2 年 3 月 27 日（金）

第一只見川橋梁ビューポイント 16:05 ～ 16:15

三島中学校～三島町観光協会駐車場 16:37 ～ 16:55



TOKYO 2020

◇ 聖火リレールート



【第一只見川橋梁ビューポイント】
※入場規制が想定されます。

- ・急斜面及び歩道幅が狭いこともあり、当日は一般の方の入場が制限される予定ですのでご了承ください。（※映像配信等を予定しております。）

◇ 当日の応援について

【宮下地区について】

- ・地区内県道を聖火ランナーが走ります。両脇の歩道が「応援スペース」となりますので走路に入らないように応援をお願いします。
- ・当日は応援用に「聖火リレーエンブレム入りうちわ」を配布しますので、ぜひご利用ください。
- ・当日、スタート時点で、「三島小学校鼓笛隊演奏」ゴールでは「金山町太鼓サークルぼんぼこ」による太鼓演奏で聖火ランナーを盛りあげます！

◇ 振る舞いの実施について

会場にお集まりの皆様に「地鶏汁」を
振る舞います。
役場前にて開催予定（数量限定）

◇ 盛上げ花火の実施について

聖火リレーが通過した後、通過を記念して
「花火打上げ」を予定しています。
※打上げ予定時刻 聖火リレー終了後
（宮下地区で鑑賞可能）

「応援バス」を運行します！ 定員 40 名 ※事前予約制 申込期日：3 月 16 日（月）

【申込先】昭和村公民館 ☎ 0241-57-2114

◇定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます。

◇運行時刻 14:30 昭和村公民館 → 15:20 三島町着 → 18:00 三島町発

各町村より自家用車でお越しの方へ

当日は聖火リレー実施における「交通規制」及び「関係車両駐車」のため宮下町内には一般の方の駐車場がほとんどありません。大変申し訳ございませんが、当日、自家用車でお越しの方は「三島町民運動場」を臨時駐車場としてシャトルバスでの送迎を予定しておりますので、ご了承ください。（※当日は係員の指示に従ってください）

聖火リレー実施にかかるお問い合わせ：三島町役場 特命担当課 ☎ 0241-48-5232
応援バスのお申し込み・お問い合わせ：昭和村公民館 ☎ 0241-57-2114

令和2年度 幹部候補生（一般・歯学・薬剤科）及び予備自衛官補の募集

令和2年度の自衛隊幹部候補生及び予備自衛官補を次のとおり募集します。

募集項目	資格	受付期間	試験期日
幹部候補生 （一般）	22歳以上26歳未満の者	3月1日 ～5月1日	5月9・10日
幹部候補生 （歯科・薬剤科）	専門の大卒（見込含）で 20歳以上30歳未満の者		5月9日
予備自衛官補	（一般） 18歳以上34歳未満の者	4月10日まで	4月18日～4月22日 ※いずれか1日を指定されます。
	（技能） 18歳以上で国家免許資格等 を有する者		

【お問い合わせ】 自衛隊福島地方協力本部 会津若松出張所
会津若松市門田町黒岩大坪 57-1 ☎ 0242-27-6724

自動車の登録（変更・移転・まっ消）はお済みですか

自動車税種別割は、毎年4月1日現在で、運輸支局に登録されている所有者（割賦販売購入の場合は使用者）に課税されます。

例年、「持っていない車の納税通知書がきた」、「納税通知書がこない」等の問い合わせが数多く寄せられています。

納税通知書が間違いなく届くように、次のような場合は3月31日（火）までに運輸支局で登録手続きを済ませましょう。

①住所が変わった ②自動車を人に譲った ③廃車した など

令和2年6月1日までの納付についてご協力をお願いします。

【お問い合わせ】 福島県会津地方振興局県税部 課税第二課 ☎ 0242-29-5261

博士
トンネル
メーカー



現在、施工中の国道401号博士トンネルの進捗状況をお知らせします。

博士トンネル 全長 4,503m

■昭和村側 914.5m / 2,265m

■会津美里町側 1,417m / 2,238m



(2月27日時点)

警察署からのお知らせ

警察官 A（大学卒程度）採用試験のご案内

● 募集範囲

年齢 30 歳未満の者で、大学卒業者又は大学卒業見込みの者

● 募集期間

令和 2 年 3 月 2 日（月）～ 4 月 3 日（金）

● 試験日

一次試験 令和 2 年 5 月 10 日（日）

※受験申込用紙は警察署のほか、駐在所にあります。
家族、親戚で警察官採用興味のある方がいましたら、
お気軽に駐在所にご相談ください。

【お問い合わせ】会津坂下警察署 昭和駐在所 ☎ 0241-57-2110

昭和村内街頭犯罪等発生状況 （令和 2 年 1 月末現在）

区 分	管内	昭和村
強 盗		
空き巣ねらい		
忍 び 込 み		
事務所荒らし		
出店荒らし		
自動車盗み		
オートバイ盗		
自 転 車 盗		
自販機ねらい		
車 上 ね ら い		
ひったくり		
部 品 ね ら い		
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	0	0
その他刑法犯等	2	0
全 刑 法 犯	2	0

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。

※上記発生件数は、令和 2 年 1 月 1 日からの累計数になっています。

消防署からのお知らせ

春季全国火災予防運動 ● 3 月 1 日～ 7 日 ●

『ひとつずつ いいね！で確認 火の用心』

住宅防火 いのちを守る 7 つのポイント

● 3 つの習慣

- ・寝たばこは、絶対やめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。



● 4 つの対策

- ・逃げ遅れをふせぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ・寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



火事・救急・救助は **119**

会津坂下消防署昭和出張所
☎ 57-2119 <http://www.119-aizu.jp/>

十 3 月の休日当番医 十

8 日(日) もこぬま内科消化器科医院

☎ 0242-56-5622 (会津美里町)

15 日(日) こばやしファミリークリニック

☎ 0242-55-0388 (会津美里町)

20 日(金) 菅原医院

☎ 0242-83-2311 (会津坂下町)

22 日(日) 昭和村国保診療所

☎ 0241-57-2255 (昭和村)

29 日(日) 星医院

☎ 0242-83-2136 (会津坂下町)

今月の休日当番医を掲載します。
通院の参考にして下さい。

◆◆◆ 戸籍の窓口 ◆◆◆

令和 2 年 1 月 1 日～1 月 31 日受付

● お誕生おめでとうございます

横倉 ^{はくなり}白然くん (竜太郎・真理子) 大芦

● ご結婚おめでとうございます

今月の届出はありません

● おくやみ申し上げます

佐藤 平喜さん 92 歳 下中津川

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は
届出の際にお申し出下さい。

◆◆◆ 昭和村の人口 ◆◆◆

令和 2 年 2 月 1 日現在

人 口	1,246 人	(+ 2)	出 生	1 人
男	610 人	(+ 2)	死 亡	1 人
女	636 人	(± 0)	転 入	2 人
世 帯 数	662 戸	(+ 1)	転 出	0 人

◆◆◆ すみれ荘だより ◆◆◆

★ 3 月の行事等のご案内

○ つみきクラブ

毎週水曜日 9:00 ～ 11:45 すみれ荘

○健康づくりセミナー

3 月 12 日(木) 10:00 ～ すみれ荘

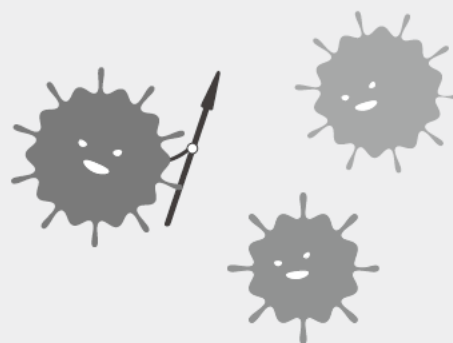
★感染症情報 (2020 年 2 月現在)

◎ A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性
胃腸炎は、会津で小流行が続いています。

【感 染 性 胃 腸 炎 に つ い て】

ノロウイルスによる胃腸炎は、例年冬季
に流行し、腹痛、嘔吐、下痢、発熱などの
症状がみられます。

主な感染経路は、接触感染、経口感染で
す。排便後や食事の前には、石鹸と流水
で十分に手を洗いましょう。また、加熱が
必要な食品は中心部までしっかり加熱し
ましょう。



◆◆◆ 今月の納税 ◆◆◆

◎ 上下水道料

〔納期限: 令和 2 年 3 月 31 日〕



宮下病院だより

愛ばんしょ外来からのお知らせ

宮下病院では毎週木曜日「愛ばんしょ外来」を開設しています。

- 病気や障害があり自宅で生活を送っている方の介護や生活についての相談窓口
- 地域で暮らす方の健康の維持・増進、病気を予防するための健康教室
- 地域で暮らす方々が気軽に立ち寄り、交流する場所の提供を目的として、皆様のお手伝いをさせていただきます。

相談コーナー 9時～12時・13時～16時

- 健康教室 10時30分～11時 場所：外来待合室
(健康教室内容・時間は、都合により変更になる場合があります。)

開催日	内容
3月 3日(火)	住民交流事業 「メッセージカード作り」
3月 5日(木)	健康教室 「慢性硬膜外血腫について」 講師：看護師
3月12日(木)	健康教室 「湿布薬について」 講師：薬剤師
3月19日(木)	健康教室 「慢性硬膜外血腫について」 講師：看護師
3月26日(木)	健康教室 「湿布薬について」 講師：薬剤師

費用は無料、予約は不要です。どなたでも利用できますのでお問い合わせのうえ、お気軽にお越しください。

春

歴史に残るような少雪の冬も終わりが見え、もうすぐ春がやってきます。

ふと思うと、こんなに雪が少ないにも関わらず、昨年、村の田畑を荒らしたイノシシの姿を見かけなかったように思います。どこかに隠れているのでしょうか…。今年は大きな被害がないことを願うばかりです。

世間では、新型コロナウイルスの影響が依然として拡大しています。感染の予防には、手洗いの基本的な方法がやはり有効なようです。まるで、何かの映画のように広がるウイルス。これから外からのお客様が多くなる季節、早い収束を祈ります。

季節の変わり目、どうぞご自愛ください。
(こ)

昭和村民憲章
一、伝えましょう
はた音の響き
一、守りましょう
手技の智恵
一、創りましょう
おいしい水
豊かな大地
一、育てましょう
健やかな心と体
長寿の里
助け合う心
いたわりの気持ち
一、広げましょう
明るい笑顔
みんなの和

皆様からの情報お待ちしております！

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せ下さい。

役場 総務課 総務企画係

☎ 0241-57-2111

soumukikaku@vill.showa.fukushima.jp



広報

しよわ

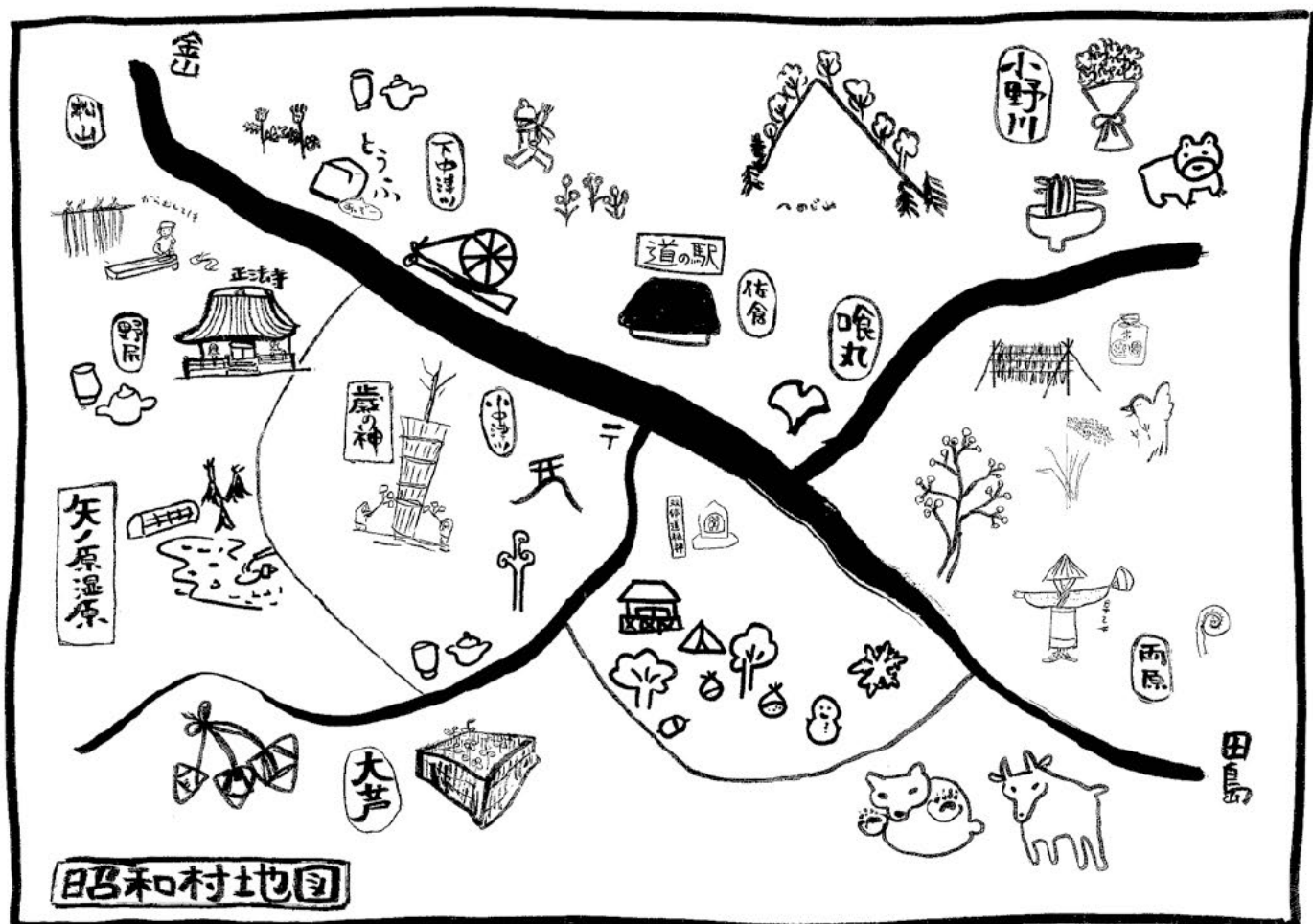
2020

3

No.610

発行 令和2年3月4日
編集 昭和田役場総務課
企画 昭和田役場総務課

〒968-0103 福島県大沼郡昭和村大字下中津川字中島652
TEL: 0241-57-2111 / FAX: 0241-57-3044
WEB: <http://www.vill.showa.fukushima.jp/>



第二十六期 からむし織

体験生・研修生作品展

令和六年度

昭和村でのたくさんのお会いに感謝して
令和初の作品展を開催します
ぜひお越しください

日時：令和2年3月13日(金)・16日(日)

9時・16時30分

会場：道の駅からむし織の里しよわ

福島県大沼郡昭和村大字佐倉字上ノ原1

TEL: 0241-58-1655

出展者：体験生(第26期) ん 研修生

展示物：半幅帯・日よけ (約30×150cm(同製作))

小物作品・巾着 ぶら

お問い合わせ：昭和村役場からむし振興室

TEL: 0241-57-22116

Web: <http://www.vill.showa.fukushima.jp>